

商工おとふけ

謹んで新年の

お慶びを申し上げます

音更町商工会 会長 山本 英明



ふたたび『ラップアップ&ビルド』

振り返りみますと、2019年度の音更町商工会のテーマとして掲げたのは『ラップアップ&ビルド』（仕上げて創る）でした。

本会で行っている多くの事業やイベントを、見直す時期だと考えたからです。

事業やイベントには様々な目的があり、会員の経営向上に資すること、賑わい創出に資すること、知名度向上に関すること、交流親睦を促進することなど、

数えれば枚挙にいとまがありません。

それぞれの事業やイベントは、商工会の存在意義の根本をなすものがある一方で、時代の要請を敏感に感じ取りながら多くの先輩たちが知恵を絞り、その時々々の必要を解決することを【目的】とし、そのための最善の【手段】を生み出してきたのだと思います。

しかし時として、事業やイベントは年月を経るに従って【手段】の【目的】化が起こります。事業やイベントそのものを続けることが【目的】になってしまいうるのです。

この【手段】の【目的化】に手を突っ込み始めて間もなく襲ったコロナ禍に、恥ずかしながらこの取組は中途半端に積み残されました。

今改めて事業やイベントの【目的】は何だったのか？

令和4年度
第3号 (新年号)

発行日 令和5年1月17日
発行 音更町商工会
電話 0155-42-2246
FAX 0155-42-2254
E-mail otosho.pro6@tuba.ocn.ne.jp
ホームページ http://www.otofuke.jp
発行責任者 総務広報委員会
委員長 千葉 悟

CONTENTS

- 新年のご挨拶 … 1
- 永年勤続従業員表彰 … 2
- 音更ら～麵村報告
会員交流会報告
商業部会事業報告 … 3
- 女性部事業報告
青年部事業報告 … 4
- 所得税・消費税確定申告の個別指導について
競争入札参加資格審査申請の受付について
ロードサイン推進事業報告 … 5
- 新会員紹介
新規採用者・退職者の紹介
現在の会員数
編集後記 … 6

◆◆謹んで新年の御祝詞を申し上げます◆◆

監事	細海	宮森	山下	作田	島山	山崎	牧野	中谷	飯高	千葉	長屋	前田	中村	増中	野村	山本	副会長	理事	会長
英隆	仁栄	和彦	英実	卓也	靖範	悟	彰	清嘉	嘉	悟	正宏	昭博	哲也	文明	泰司	英明			
小林		山崎	栗栖	向井	中山	小枝	波多野	上野	若原	斎藤	森	阿部	小高	村瀬					
勤		真平	直人	直人	浩介	秀則	実嗣	美幸	幸紀	好伸	純夫	幸男	良樹	正明					



永年勤続従業員63名を表彰



謝辞を述べる 豊吉祐二さん (㈱高橋組)

令和4年度の当商工会永年勤続従業員表彰式が、11月25日(金)十勝川温泉第一ホテルにて、新型コロナウイルス感染症への万全な対策の下行いました。会員事業所にて長年ご勤務をされ、また、音更町の商工業発展に寄与された、17事業所63名の皆様を表彰しました。表彰式当日は、小野信次音更町長を始め、多くのご来賓をお迎えし、山本会長よりこれまで長年の功労へのねぎらいと感謝の言葉の他、表彰状の授与と記念品を受賞者に贈りました。

受賞者を代表し、㈱高橋組に35年勤務された、豊吉祐二さんが謝辞を述べ、これまでの振り返りや、今後の決意を語りました。

ご来賓を代表し、小野音更町長・高瀬音更町議会議長・山崎日本政策金融公庫帯広支店統轄の3名よりご祝辞を賜り、これまでの労へのねぎらいと、更なる飛躍と今後への期待のお言葉をいただきました。

表彰式の後、テーブルを囲んだ懇親会では、「ヴァイオリンとピアノ」の演奏で現在十勝管内にて活躍中の「Wako & Nagao」のおふたりによる演奏のなか和やかに懇親を深めました。抽選会では、総務広報委員長千葉委員長がくじを引き、受賞された方々に景品をお渡しし、会場も大変盛り上がりました。受賞された方からは「こんな盛大なお祝いいただき、これからも頑張って仕事します。」と力強いお言葉も聞かれました。網走信用金庫音更支店の堀池恒支店長より締めのご挨拶をいただき表彰式は滞りなく終えることができました。

17事業所63名の表彰者は次の方々です(敬称略)

○音更町商工会長表彰

- 《勤続35年以上》
- 矢島信悟 (㈱コマバ)
- 豊吉祐二 (㈱高橋組)
- 《勤続25年以上》

- 毛利文子 (㈱十勝コミュニティサービス)
- 野澤幸弘 (㈱マツダ樹生園)
- 小林千春 (㈲サンエーフレッシュ工業)

《勤続10年以上》

- 伊藤恵里 (むろや動物病院)
- 安宅友太、石井泉、菅原志織 (以上㈱第一ホテル)
- 蔵前弘志、高橋早陽 (以上㈱高橋組)
- 鈴木千春 (学校法人帯広葵学園)
- 渋谷佳孝、岡田拓斗、清水匠、鳥本みのり (以上㈱山本忠信商店)
- 酒井政朋 (㈱マツダ樹生園)
- 富田義則 (㈱十勝コミュニティサービス)
- 森脇貴史 (㈱トリー)

《勤続5年以上》

- 外館一史、安井裕二 (以上北勝ビル管財㈱)
- 中山大樹、松井浩子、宮路禮子、田中昌起、水谷彩花、蓮沼隆介、清野準、月岡佑太、成澤朱梨、長谷部未帆、今村幸雄、高橋徳征、道下直也、岩崎正利 (以上㈱第一ホテル)
- 中井佑季 (学校法人帯広葵学園)
- 岸上真子 (㈱山本忠信商店)
- 鈴木木順也、菅原琉平、鈴木虎太、平田文崇 (以上㈱観月苑)
- 鳥越さより、柳原翔 (以上㈱マツダ樹生園)
- 間山恵理 (㈱笹井ホテル)
- 窪田由紀、宮下千波 (以上

なめき歯科医院) 安房晴香 (㈱高橋組)

○全国商工会連合会長表彰

- 《勤続30年以上》
- 小林正則 (㈲サンエーフレッシュ工業)

○北海道商工会連合会長表彰

- 《勤続20年以上》
- 平田健一、波佐尚子 (以上㈱大平原観光ホテル)
- 阿部嘉信 (㈱第一ホテル)
- 畠山正之 (㈱観月苑)
- 成田次男 (㈱高橋組)

○北海道十勝管内商工会連合会長表彰

- 《勤続15年以上》
- 丸山裕美、真壁愛美、西野満里絵 (以上むろや動物病院)
- 松村双美 (㈲バンブー)
- 谷昌伸 (㈱マツダ樹生園)
- 松本環 (㈱山本忠信商店)
- 浅井祐一 (㈱コマバ)
- 吾妻和彦 (三澤工業㈱)
- 東輝繁 (㈱観月苑)
- 真野和恵 (㈱十勝コミュニティサービス)



【音更ら～麺村2022】

10月22日、3年ぶり4回目の町特産のブロッコリー麺をPRする「音更ら～麺村」を道の駅おとふけ「なつぞらのふる里」の北側広場で開催しました。

好きなラーメンを3杯食べられるチケット（1枚＝1,000円）を販売し、町内のラーメン店12店舗が町産小麦に町産ブロッコリー粉末を練り込んだ麺を使い各店オリジナルスープでラーメンを振る舞いました。

開場前から行列ができる盛況ぶりで町内はもとより管内、道内、道外から約3,000人もの来場をいただき、特に初めて参加された方が多く、ブロッコリーラーメンは、おいしかったと好評でした。

会場内のステージでは、札幌、旭川、釧路など道内より21チームによるYOSAKOIの演舞とrieo、高橋智美さんのライブでイベントを盛り上げていただきました。

ブロッコリーら～麺の認知度UPと町内のラーメン店紹介の良い機会となりました。



【会員交流会】

10月30日（日）、会員交流委員会（若原幸紀委員長）主催のもと、新型コロナウイルス感染症対策について十分留意しながら、ディノス帯広にて「第13回会員交流会」を開催致しました。26事業所から62名の参加があり、ボウリングを楽しみました。ストライクやスペアが出たシーンでは拍手がでるなど、盛り上がりました。また、表彰式では「十勝川温泉2万円分目録」や「和牛食べ比べセット」、「空気清浄機」、「各温泉の日帰り入浴券」、「お米10kg」などの豪華景品をスコアの高い方から抽選で全員に授与し、参加者の皆様に喜んでいただくことができました。今後も会員の皆様に楽しくより良い会員交流の場を設けられるよう、企画していきたいと思っております。



【商業部会 部会員交流会】

商業部会は、11月6日（日）帯広リゾートホテルを会場にして部会員交流会を開催いたしました。

コロナ禍が長期化している影響で、ここ2年はあいにく中止となっておりますが、本年度は十分に感染症対策を行い、約3年ぶりの実施となりました。

当日は、各事業所の代表ほかご家族や従業員の皆様を合わせて14名が参加し、美味しいお食事を囲みながら部会員同士の親睦を深めました。

今後も感染症対策を十分講じながら、皆様にとって有益で参加しやすい事業を実施していきたいと思っております。

【女性部 視察研修】

11月13日(日)～16日(水)にかけて女性部の視察研修を3年ぶりに実施しました。今年度の参加者は9名となり、岩手県を訪問しました。「軽米町商工会女性部」と「陸前高田商工会女性部」が企画する「おもてなし交流事業」を通じて、先方の女性部員のみなさんに心のこもったおもてなしをしていただきました。

軽米町では、旅館「瀧村屋」にて美味しい東北郷土料理をいただきながら、部員同士の自己紹介や軽米町についてのDVD鑑賞もあり、軽米町の魅力について知ることができました。双方の活動について意見交換も行い、姉妹町ということもあり、お話しも大変盛り上がりしました。

陸前高田市では、高田松原津波復興祈念公園内の「奇跡の一本松」、東日本大震災津波伝承館「いわてTSUNAMIメモリアル」、「道の駅高田松原」、普門寺にて「二度と散らないねがい桜」展示、陸前高田市立博物館を見学しました。「食彩工房 海浜館」にて昼食会を行い交流を深めました。三陸の津波被害の歴史や、東日本大震災津波復興への取り組みなどについてお話を伺いながら学ぶことができ、貴重な経験となりました。

また、宮古市や花巻市にも足を伸ばし、浄土ヶ浜の見学、花巻市博物館や宮沢賢治記念館の見学、花巻市発祥のわんこそば体験を行い大変有意義な研修となりました。



【青年部】 ★十勝管内商工会青年部連合会代表者視察研修★

11月14日(月)～16日(水)の3日間、十勝管内から24名(うち音更町からは3名)が参加し熊本県へ視察研修に行ってきました。

熊本城ホールにて3年ぶりにリアル開催となった「青年部全国大会」には全国から約3,000名の青年部員が集い、活気ある大会となりました。

翌日、健軍商店街「ピアクレス」にて健軍商店街振興組合の理事長ら3名より熊本地震の復興や商店街イベント等について説明をしていただき、視察および交流をしてきました。



★お湯こうこう★

11月26日(土)5名の部員が参加し、お湯こうこうを実施しました。

本事業は、温泉に足を運ぶことが難しい福祉施設の利用者の方々に、地元の十勝川温泉を楽しんで頂きたいという気持ちから始まったボランティア事業です。

今年度も社会福祉法人音更町柏寿協会あさひ苑様へモール温泉を宅配し、社会福祉法人更葉園様にはマスク1,000枚を寄贈しました。

コロナ禍ではありますが、関係各位のご協力もあり、昨年に引き続き実施することができました。



所得税・消費税確定申告の個別指導について

商工会・青色申告会の共催で次の日程により個別指導を行います。

(混雑回避のため日時指定しております。)

今年より指導を希望される方は、商工会へご相談ください。

◆日時 令和5年2月2日(木)～3月10日(金)

◆場所 音更町商工会



令和5・6年度 競争入札参加資格審査申請の受付について

令和5・6年度において音更町が発注する工事の請負や設計、物品の購入その他の契約に係る一般競争入札または指名競争入札の参加資格審査申請の受付は次のとおりです。

建設工事の請負や設計等

◇受付期間：令和5年1月31日(火)午後5時30分まで

※オンライン申請 (<https://www.hoctec.info/kyosin>)

物品の購入やその他の契約

◇受付期間：令和5年1月31日(火)まで必着

※原則郵送受付

◇受付時間：【午前】 8時45分～11時30分

【午後】 13時00分～17時00分

◇受付場所：〒080-0198 北海道河東郡音更町元町2番地

(送付先) 音更町役場 総務部総務課契約係

◇問合せ先：電話0155-42-2111 (内線258)

【メロディーライン推進事業 ジャック・オー・ランタン設置】

メロディーライン推進協議会は、道の駅ガーデンスパ十勝川温泉を会場に開催された「オータムフェスタ in 十勝川」の開催期間10月29日(土)～11月20日(日)に合わせて、音更町字東和4線(町道東和3号と道道上士幌音更線316号線との交差点から十勝川温泉方面)に、「ジャック・オー・ランタン」を模した提灯を設置しました。

音更帯広ICから十勝川温泉までの約15kmを結ぶ観光街道「音更メロディーライン」の認知度向上と十勝川温泉のPRなどを目的として、メロディーラインの一部400mの道路両側(旧昭和小学校東側の坂道)に80個の提灯が並び、点灯される時間帯には、往来中の車が走行スピードを落とし、ライトアップを楽しんでくださる様子もありました。



期間中ライトアップされた字東和4線
旧昭和小学校東側 坂道の様子

★新会員ご紹介★

あいおい代理店倶楽部(有)

【保険代理店業】

代表 福田 貴大

音更町宝来西町南2丁目1-3

TEL 66-7454

昨年2月に帯広市内から宝来に移転OPENしました。
30代のスタッフが中心の保険代理店です。
保険のことならお任せください！



新規採用者・退職者の紹介

【新規採用者】書記 菅野 菜穂子



みなさま、はじめまして。
この度、音更町商工会職員に採用していただきました菅野菜穂子（かんの なおこ）と申します。昭和59年生まれ、広尾町出身です。高校卒業後からこれまで、東京都と千葉県で生活していました。以前から北海道への移住を考えており、昨年10月に音更町へ引っ越してまいりました。年少児・小1・中1・主人の5人家族です。前職ではカスタマーサポートとして従事しており、お客様からのお問い合わせ対応や施設の改善に努める他、イベント開催時は企画・運営に携わっていました。不慣れな点や音更町のことについてもまだまだ知らない事が多くご迷惑をおかけするかと思いますが、一日でも早く皆様のお役に立てよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【退職者】 山口 祐輝（前補助員）

この度、12月31日をもちまして退職しました。コロナ禍となった直後に、音更へ異動して2年9ヶ月という短い間ではございましたが、商工会員の皆様には職務を通じてご指導を賜り、多くのことを学ばせていただきました。大変感謝しております。

本来ならばお世話になった皆様へ直接伺うべきところですが、この情勢下に鑑みて、この場を借りたご挨拶となりますこと何卒ご容赦ください。

末筆ながら、皆様方のますますのご健勝とご発展を心よりお祈り申し上げます。

「商工おとふけ」のバックナンバーを見ることが出来ます。ホームページをご覧ください。



新年あけましておめでとうございます。昨年、コロナ禍の中ではありますが、音更町商工会も、少しずつではありますが、行事を行ってまいりました。各部会でも、何度も話し合いをして、行事を計画、そして行動しています。永年勤続従業員表彰の式典も、3年振りに、感染対策を講じたうえで、開催されました。短い時間ではありましたが、従業員の方々の労を労うことが、できたのかと思っております。これからも色々な情報発信をして、一人でも多くの会員が、興味を持って参加してもらえるよう日々活動していきます。今年も、前を見ながら、やれる事を一つ一つやっていける年になればと、願っています。

『編集後記』

